

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	省エネ家電購入への補助制度	国の重点支援地方交付金を活用した省エネ家電購入への補助制度がある自治体があると聞きますが、むつ市にはそのような補助制度がありますか。	省エネ家電の購入補助制度につきまして、現在、むつ市において実施している当該制度はございません。  今回いただいたご意見は、省エネ家電への買い替えに対する市民の皆様の関心の高さを改めて認識する貴重な機会となりました。今後の施策検討の際の参考にさせていただきます。  ご期待に沿える回答とならず大変恐縮ですが、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。	政策推進部 市民連携課  市民生活部 環境政策課	4月21日
2	空港について	むつ市から青森市まで大湊線を使い、下北駅から乗ったのですが、行きも帰りも無人でした。以前はそうゆうことがなく、駅員さんがいたため普段使うことがない私でもどこまでの切符を買えば良いのかがわかりました。帰りは18時下北駅着だったのですが、無人で切符の精算を電車内でしなければならず、お釣りが出ませんでした。下北がその時間無人になるという話は聞いてなかったですとしても不便でした。空港を作る前に、生活に必要なインフラをきちんと見直すべきではないでしょうか？空港を作れば自然とインフラの需要や人材も増えると考えているのでしょうか？空港を作れば需要が増えるのではなく、需要があるから空港が必要になるのです。基礎ができていないのに応用ができるはずがありません。まずは下北半島内の公共交通機関の利便性を確保してください。	JR大湊線の御利用に際し、御不便な点がありましたことは、市といたしましても心苦しく感じております。  一方で、列車の運行や駅の管理・運営につきましては、あくまでも民間事業として、企業の経営状況等を考慮した上で行われているものでありますので御理解を賜りたいと存じます。  なお、下北半島内の公共交通機関の利便性の確保につきましては、下北5市町村で構成する下北地域公共交通総合連携協議会において「下北地域公共交通計画」を策定しており、地域における公共交通を取り巻く問題・課題を整理し、効果的かつ効率的な公共交通体系への見直しを図るとともに、持続性の高い公共交通ネットワークの構築を図ることとしております。  また、現在、「下北地域公共交通計画」に基づき、むつ市としてのアクションプランを定める「むつ市公共交通再編計画」の策定を進めており、この計画に従い、むつ市内のバス路線の再編や新たな交通手段の導入等を検討、実施することで、公共交通サービスを維持し、市民の皆様の移動ニーズに対応してまいりたいと考えておりますので御理解を賜りたいと存じます。	政策推進部 市民連携課  政策推進部 交通政策課	4月21日
2	苦生小のなかよし会について	前回の震度5弱や先日の夕方5時頃起きた地震を経験し、夕方に小学四年生以降が家にいた際、仕事から帰れるとはいえ、やはり心配です。何があったらと思うと、なかよし会が少しの時間でもあることが、安心して仕事や子育てができると感じます。また、増設について検討していただけてると思うのですが、どんな案を出して、どの点が改善されないかなど、具体的なものがないと、理解し難い部分がありますので、お返事お待ちしております。苦生小もクラスが減ってきたため、他の小学校のようになかよし会を増設できるのでは？と思う部分もあります。増設が難しい点を教えてもらえたら幸いです。	苦生小のなかよし会につきまして、4年生以上の児童の通年利用受け入れのため、増設に向けて検討および学校との協議を行っておりますが、現時点では増設にいたっておりません。教室については通常学級および支援学級で利用しており、なかよし会としてお借りできる教室がない状況となっております。また現在使用していない給食室や中庭等の活用、タイムシェアによる既存の教室等の活用を含めて検討しておりますが、なかよし会の教室として利用できる基準を満たすための改修や冷暖房の設置等の整備、備品の保管場所等が課題となっております。  この度いただきました増設のご要望につきましても、貴重なご意見として参考にさせていただきます。今後も増設に向けての協議を進めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。	政策推進部 市民連携課  子どもみらい部 こども家庭課	4月22日